

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 4ク ォーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/11/28 ~ 2018/02/02		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170586003301	科目番号 / Subject code	05860033
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 11521_005		
授業科目名 / Subject	健康と共生 (性と生) / Sexuality and Life		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	宮原 春美 / Miyahara Harumi, 安日 泰子 / Yasuhi Yasuko, 宮田 康好 / Miyata Yasuyoshi, 井 田 洋子 / Ida Youko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	宮原 春美 / Miyahara Harumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	宮原 春美 / Miyahara Harumi, 安日 泰子 / Yasuhi Yasuko, 宮田 康好 / Miyata Yasuyoshi, 井 田 洋子 / Ida Youko		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟15 / RoomB-15		
対象学生 (クラス等) / Object Student	工学部, 環境科学部		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	spring nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory	医学部保健学科 4 階宮原研究室		
担当教員TEL / Tel	095-819-7954		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールでまず連絡下さい		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	本講座は「人間の性とは何か」についてアプローチする。 近年、人々の性行動や規範は解放されてきたが、人々の生涯を豊かにする「人間関係としての性」 の学習は保障されていない。この学習の不在に加えて、インターネットを頂点とするあふれるメデ ィア情報に翻弄されているのが現代社会の姿ではなからうか。 人間の性は本能ではなく、学習により獲得されることが一つの特徴である。 「性」をテーマとして、自己と他者への思考を深め、性情報の取捨選択能力を培う。それらを通し 、今後における個々人の豊かなセクシュアリティ確立とモラル形成を図る。		
授業到達目標 / Goal	1.人間の性とは何かについて、科学的、社会的に考察できる。 2.人間の性の多様性と関係性について討議できる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	講義を中心に、一部演習・グループワーク・発表、ディベート を取り入れる。		
授業内容 / Class outline / Con	以下の授業内容に応じて担当教員がそれぞれの専門分野から講義を行う。 1.人間の性とは何かについて考える。 性科学で明らかにされてきた学際的な事実を知る。進化の過程からみたヒトの性の特徴、キンゼイ レポートに始まる人々の性に対する様々な調査結果、マスターズ・ジョンソンが実験的に明らかに した「人間の性反応」などを学習する。まとめとしてWHOの定義した「セクシュアリティ」とい う概念について学ぶ。(安日・宮原) 2.性別(セックス)の成り立ちの意味を科学的、社会的に学ぶ。またフェミニズムの視点から、 ジェンダーについて学ぶ。(井田) 3.人間の体の仕組みを「性の視点」から学ぶ 相互の理解と尊重のために、基本的な性器の構造と生 殖(妊娠・分娩)の仕組みを学習する。特に情報の乏しい男性の身体についても学び、セックスや 性器に関する誤解を是正し、正確な性情報の選択能力を培う。(井川・安日・宮原) 4.性感染症。(井川・安日) の具体的な知識を得ることによって、若年世代での性感染症蔓延の実態を認識する。性的健康を可 能にする行動やパートナーとの関係性について考える。AIDSを始めとする性感染症の最新情報を得 る。 5.リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて学ぶ。(宮原) リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて概観し、そのいくつかの健康課題について具体的な学 習を通して豊かな男女の関係をいかに築くかを考える。 ・人工妊娠中絶に関する法律とその歴史的背景について ・避妊法(低用量ピル、緊急避妊法、コンドームなど)の進歩と実際について ・健康教育としての性教育の理論とその実際について 6.人間関係としての性を考える。(安日・宮原) 個人のあり方はその時代の男女の社会関係そのものであり、社会的視点から愛、家族、結婚等 について考える。 7.人間の性の多様性を学ぶ。(安日・宮原) 文化人類学的な視点から性の多様性を知る。また基本的人権の視点から障害者、高齢者、同性愛者 、トランスジェンダーなどについて学ぶ。またレイプ、ドメスティック・バイオレンス、性的虐待 、性の商品化などの現況を把握し、性行為における同意の質を考える。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	Sexuality, 多様性, ジェンダー, 同意, リプロダクティブヘルス/ライツ		

教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	「人間の性とは何か」ミルトン・グレイブド（小学館）、「セクソロジー・ノート」村瀬幸浩（十月舎） 「ジェンダーの西洋史」井上洋子他（法律文化社）、「性現象論」加藤秀一（勁草書房） 「Human Sexuality in a World of Diversity」Rathus, Spencer A.（Allyn & Bacon） 「リブ・オブ・ケイブ・ヘルズ・ライヴ」北村邦彦（メディカ出版）、「中絶論争とアメリカ社会」荻野美穂（岩波書店）、「ニューキンゼイレポート」（小学館）
成績評価の方法・基準等/Evaluation	井田先生、宮田先生、安日先生、宮原がそれぞれの配分で各授業担当者毎に評価し最終的に総合評価を行う。評価内容は小テスト、授業への貢献度、課題レポートの提出等で行う。授業への貢献度（遅刻・欠席、授業への参加態度など）が悪い場合は評価の対象としない。
受講要件（履修条件）/Requirements	特になし
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	
第2回	
第3回	
第4回	
第5回	
第6回	
第7回	
第8回	

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 3ク ォーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2017/11/24		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170586026301	科目番号 / Subject code	05860263
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 11531_005		
授業科目名 / Subject	健康と共生 (社会における精神健康) / Mental Health in Society		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	花田 裕子 / Hanada Hiroko, 中根 秀之 / Nakane Hideyuki, 宮原 春美 / Miyahara Harumi, 永江 誠治 / Nagae Masaharu		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	花田 裕子 / Hanada Hiroko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	花田 裕子 / Hanada Hiroko, 永江 誠治 / Nagae Masaharu		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟15 / RoomB-15		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hhanada nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室/Laboratory	花田裕子: 医学部保健学科 4 階 中根秀之: 医学部保健学科 5 階 永江誠治: 医学部保健学科 4 階		
担当教員TEL/Tel	花田裕子: 095-819-7944 中根秀之: 095-819-7992 永江誠治: 095-819-7997		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	社会における精神障害や精神保健に関する基礎的内容 (精神障害、その支援) について理解する。		
授業到達目標/Goal	自ら学ぶことで、精神障害の基礎的内容や偏見・差別の克服を理解することを目標とする。		
授業方法 (学習指導法) /Method	社会における精神保健の抱える問題、精神障害に関する基礎的知識 (精神障害、その支援) につい て、講義や精神障害に関連した映画などの映像資料を通して学ぶ。さらに関連する精神障害 (者) に対する情報を集め、ディスカッションを通して理解を深める。		
授業内容/Class outline/Con	本セミナーでは、映画等の映像資料を通して精神保健・精神障害への関心を持ち、さらにインター ネットや書籍などからの関連する情報収集を行い、基礎的知識を高める。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	精神健康、精神保健、シネマ・サイキアトリー、当事者		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	講義中に示す		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	レポート (40%)、ワークシート6回分 (10点×6) レポートの内容は、講義のテーマに関連する内容について自分の考えを述べる		
受講要件 (履修条件) /Requirements	精神健康、精神保健、精神障害等に関する情報の収集を積極的に行うこと		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	医学・精神保健情報の検索方法などについて習熟しておく		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション (本モジュールの進め方の説明)		
第2回	うつ病に関する資料の収集 (図書館で調べる その資料を基にディスカッション)		
第3回	うつ病に関する映像資料をもとに社会生活上の問題についてディスカッション		
第4回	認知症に関する映像資料を視聴する		
第5回	認知症に関する映像資料の続きを見て、社会生活上の問題についてディスカッション		
第6回	大人と子どもの発達障害に関する資料の収集 (図書館で調べる その資料を基にディスカッション)		
第7回	大人と子どもの発達障害に関する映像資料をもとに社会生活上の問題についてディスカッション		
第8回	依存症 (薬物・アルコール・ギャンブル) の当事者からの話を聞く		

第9回	依存症（薬物・アルコール・ギャンブル）と社会との関連についてディスカッション
第10回	児童虐待に関する資料の収集（図書館で調べる その資料を基にディスカッション）
第11回	児童虐待に関する映像資料をもとに社会生活上の問題についてディスカッション
第12回	震災と心のケアに関する資料の収集（図書館で調べる その資料を基にディスカッション）
第13回	震災と心のケアについて体験を聞き、ディスカッション
第14回	資料のまとめ、ディスカッション
第15回	グループディスカッションからの発表 （グループごとに担当を決めて、発表）

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1, 木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/11/28 ~ 2018/02/01		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20170586028501	科目番号 / Subject code	05860285
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	健康と共生 (人の健康について) / Human Health		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	折口 智樹 / Origuti Tomoki, 宮原 春美 / Miyahara Harumi, 澤井 照光 / Sawai Terumitsu, 田中 貴子 / Tanaka Takako		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	折口 智樹 / Origuti Tomoki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	折口 智樹 / Origuti Tomoki, 澤井 照光 / Sawai Terumitsu, 田中 貴子 / Tanaka Takako		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生 (クラス等) / Object Student	Faculty of Environmental Science, School of Engineering		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	origuchi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室 / Laboratory	Department of Health Sciences, 2nd floor		
担当教員TEL / Tel	095-819-7921		
担当教員オフィスアワー / Office hours	Tuesday, 1 PM ~		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	Liberal arts education		
授業到達目標 / Goal	To understand health in society today, how to maintain good health, and factors for affecting health. To understand the relationship between medicine, environmental science, and engineering.		
授業方法 (学習指導法) / Method	Lectures Watching DVDs Demonstration Presentation		
授業内容 / Class outline / Con	Health and society today Metabolic syndrome Motor system disorders Cancers Pollution diseases		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	Nutrition Motor system Cancer Pollution		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	There's nothing special.		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	Presentation, examination, exercises, and contribution to lectures		
受講要件 (履修条件) / Requirements	Students who have an interest in health. Students who have an interest in studying in cooperation with each other.		
アクセシビリティ / Accessibility	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers thperation with each otherat may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	Please learn how to make a presentation using power point before this class.		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
1	Introduction to health and society today		
2	Explanation about how to make a presentation		
3	Life style and health , lecture		

4	Life style and health , watching DVD and demonstration of medical machines
5	Motor system and health , lecture
6	Motor system and health , waching DVD and demonstration of medical machines
7	Life style and health , presentation
8	Motor system and health , presentation
9	Life style, Motor system and health , examination
10	Cancer and health
11	Cancer and health
12	Cancer and health
13	Pollution, respiratory system, and health
14	Pollution, respiratory system, and health
15	Pollution, respiratory system, and health
16	Health and society today summary, report

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 4ク ォーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1, 木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/11/28 ~ 2018/02/01		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20170586028501	科目番号 / Subject code	05860285
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	健康と共生 (人の健康について) / Human Health		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	折口 智樹 / Origuti Tomoki, 宮原 春美 / Miyahara Harumi, 澤井 照光 / Sawai Terumitsu, 田中 貴子 / Tanaka Takako		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	折口 智樹 / Origuti Tomoki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	折口 智樹 / Origuti Tomoki, 澤井 照光 / Sawai Terumitsu, 田中 貴子 / Tanaka Takako		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生 (クラス等) / Object Student	工学部, 環境科学部		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	origuchi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室 / Laboratory	折口 / 医学部保健学科2階, 澤井 / 同5階, 田中 / 同3階		
担当教員TEL / Tel	折口 / 095-819-7921, 澤井 / 095-819-7990, 田中 / 095-819-7967		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火曜日?13時		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	人の健康ならびに健康問題について理解する。 医学と環境・工学との関連について検討する。		
授業到達目標 / Goal	健康の概念と健康問題、医療機器の進歩について説明できる。 自主的に学習し、知り得た知識を説明するスキルを習得する。		
授業方法 (学習指導法) / Method	人の健康ならびに健康問題について講義を受けるとともに、どんな健康問題があるか検討したう えで、抽出された健康問題をテーマとして、自主的に学習を行う。そして、学習した内容について プレゼンテーションを行い、学びあう。 講義にもアクティブラーニングを取り入れ、DVD鑑賞や医療機器のデモンストレーションをおこな う。		
授業内容 / Class outline / Con	人の健康ならびに健康問題 (メタボリックシンドローム、癌、公害など) について理解する。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人、健康、健康問題、医療機器		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	特に定めない。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	発表、提出物、試験、授業への貢献度を総合的に評価する。		
受講要件 (履修条件) / Requirements	健康ならびに健康問題に関心のある学生、共同して学習することに関心のある学生。		
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障 壁の除去及び合理配慮提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについ ては、担当教員 (上記連絡先参照) また「アシス広場」障がい学生支援室) にご相談下さい。 学生支援室絡先 アシス広場 (障がい学生支援室) (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	プレゼンテーション (発表) をする方法を学んでおく。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	人の健康について概論 (担当: 折口) 講義		
第2回	生活習慣・運動と健康について (担当: 折口) プレゼンテーションの説明		
第3回	生活習慣と健康について (担当: 折口) 講義		
第4回	生活習慣と健康について (担当: 折口) DVD鑑賞と医療機器のデモンストレーション		
第5回	運動と健康について (担当: 折口) 講義		
第6回	運動と健康について (担当: 折口) DVD鑑賞と医療機器のデモンストレーション		
第7回	生活習慣・運動と健康について (担当: 折口) プレゼンテーション?		

第8回	生活習慣・運動と健康について(担当:折口) プレゼンテーション?
第9回	生活習慣・運動と健康について(担当:折口) 小テスト
第10回	がんと健康について?(担当:澤井)
第11回	がんと健康について?(担当:澤井)
第12回	がんと健康について?(担当:澤井)
第13回	公害と呼吸器と健康について?(担当:田中)
第14回	公害と呼吸器と健康について?(担当:田中)
第15回	公害と呼吸器と健康について?(担当:田中)
第16回	人の健康について(担当:折口) まとめ、レポート